５．エンデの思索のあと（１）

（当ブログと関係がある
ところだけを、メモ程度に）

ハンス=クリストフ・ビンズヴァンガー

- 経済学者
- 「お金は一種の錬金術的なもの」
- 無限に自己増殖しようとするお金を問題視
- 株式会社という企業のあり方を、財団や基金といった形に変えることを提言

マルグリット・ケネディ

- 建築家（エコロジー建築）
- 著書「利子ともインフレとも無縁な貨幣」
- 「どのようなエコロジー上の問題も、実は技術的には可能だが、それは資本市場で調達した利子を支払えるものでなければならないという経済上の事実が、実施の障害になっている」という主張。

地球にやさしい住宅と、経済

太陽光発電とか、天窓による採光とか、
電気を使わない冷暖房とか…。
そういうお家にみんなが住める経済が
いいと思います♪

ルドルフ・シュタイナー

- 思想家（1861年～1925年）
- シュタイナー教育
- 「老化するお金」というアイデア
- 社会三層化論という思想の中で、
  政治には「平等」、文化には「自由」、
  経済には「友愛」を結びつけている。
- 報酬と労働の分離